

知的・発達障害者を知ってもらうための疑似体験プログラム

「くまくま隊」大津町に出動！

10月20日(火)、大津町の生涯学習センターで、障がい児の親御さん、保育園関係者、相談支援専門員など15名を前に、「知的障がい・発達障がいの感覚を知ろう(子ども達はどんなふうに見える?聞こえてる?)」と題して疑似体験プログラムを行い、あわせて相談会も行いました。

相談会では、子育ての悩み、きょうだい児をどう育てたらいいのかとお悩みのお母さんがおられました。先輩として、「障がいのある子について目が行ってしまうのは、しかたのないこと。きょうだいは、がまんしたり、イライラしたり、逆に良い子になってしまう場合など、それなりのストレスを抱えているので、たまには障がいのある本人をあずけて、きょうだい児とゆっくりとした時間を過ごすのも必要ですよ」と伝えました。

参加されたお母さんに、大津町の子育ての環境はどうかとお尋ねすると、「大津町は自然豊かで、町全体がやさしいので、子育てがしやすいんです」とおっしゃっていました。

私たちも、ほんわかした気分になって帰ってきました。

